

1. 令和2年度一般会計決算の概要

～実質収支は53億8,900万円、市税収入は5年ぶりの減収～

【決算額と実質収支】

- ・令和2年度一般会計の決算は、歳入決算額2兆3,570億5,700万円、歳出決算額2兆3,411億2,700万円となり、歳入決算額から歳出決算額等を差し引いた**実質収支は53億8,900万円**となりました。

実質収支の1/2(約26億9,500万円)は財政調整基金に繰り入れ、残りの1/2は前年度繰越金として、令和3年度の財源として活用します。

【市税】

- ・**市税収入は**、個人市民税や固定資産税の増収、法人市民税の減収などにより、**8,438億7,000万円(前年度比25億8,600万円(▲0.3%)減)**となり、平成27年度以来**5年ぶりの減収**となりました。
- ・**市税収納率は、99.0%(前年度比▲0.2%)**となりました。

【一般会計が対応する借入金残高】

- ・**一般会計が対応する借入金残高は**、令和2年度末に**3兆1,543億円(前年度比105億円減)**となりました(※)。

※「さらなる赤字地方債(コロナ対策)」(詳細はP.4参照)を除くと3兆1,362億円(前年度比286億円減)

◇一般会計決算額等の状況

(単位:百万円)

区 分	R2 ①	R元 ②	増減①-②
歳入決算額 A	2,357,057	1,757,831	599,226
歳出決算額 B	2,341,127	1,739,960	601,168
形式収支 C=A-B	15,930	17,872	▲1,941
繰越財源 D	10,541	13,624	▲3,082
実質収支 E=C-D	5,389	4,248	1,141

◇実質収支の推移

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	R元	R2
実質収支	2,485	7,278	1,981	4,248	5,389